

NEWS LETTER No.46

第18期新体制発足のご挨拶

2019年7月12日に開催いたしました、第17期定時会員総会及び理事会決議をもちまして、第7代会長の仮屋園聡一の退任並びに、第8代会長としてインキュベイトファンド 代表パートナー 赤浦徹、伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長 中野慎三の2名が就任致しました。

当協会は、2002年11月の発足以来、ベンチャーキャピタル業界における相互連携とベンチャー企業育成の役割を一層強固にするという目的に向かって活動してまいりました。仮屋園前会長の体制における第14-第17期は、スタートアップの資金調達額、VCファンドレイズ額とともに順調に拡大する中、以下の3つの主要な取り組みを推進してまいりました。

- ・ベンチャー・エコシステムの発展(対ベンチャー)
- ・ファンドレイズ/運営・エコシステムの発展(対投資家)
- ・オープンイノベーションの推進(対社会)

その結果、当協会の正会員数は70社から141社へ倍増し、かつ独立系、金融系、大学系、CVCなどオープンイノベーションに関わるステークホルダーが幅広く参画する業界団体へと発展を遂げつつあります。

第18期新体制では、下記方針に則り、JVCA一丸となって活動してまいります。

第18期新体制活動方針(2019年-2020年)

VC産業が我が国の新産業創出の牽引者となるべく更なる向上を目指す

1. VC×機関投資家

年間1,000億円の機関投資家マネー流入にむけ、ディスクロージャースタンダード等を確立する

2. 大企業×スタートアップ

持続的なリスクマネー増加トレンドの形成と、大企業によるM&Aを促進し、エコシステムのより一層の成長を目指す

3. 新産業×政策提言

次世代を代表するメガベンチャー創出を目指して、官民一体となった産業政策を構築するためにVC業界のプレゼンスを高める

第18期理事監事体制

会長	赤浦 徹	インキュベイトファンド 代表パートナー
会長	中野 慎三	伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長
専務理事	土田 誠行	株式会社INCJ 専務取締役・共同投資責任者 (Co-CIO)
専務理事	高野 真	D4V合同会社 ファウンダー兼CEO/リンクタイズ株式会社 代表取締役会長 兼 Forbes JAPAN編集長
常務理事	郷治 友孝	株式会社東京大学エッジキャピタル/株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ 代表取締役社長
常務理事	渡辺 洋行	B Dash Ventures 株式会社 代表取締役社長
常務理事	坂本 信介	三菱UFJキャピタル株式会社 代表取締役社長
理事	柳原 藤雄	大和企業投資株式会社 代表取締役社長
理事	伊佐山 元	株式会社WiL 代表取締役
理事	デービッド・ミルスタイン	Eight Roads Ventures マネージング・パートナー 日本代表
理事	松本 季子	株式会社ジャフコ 執行役員
理事	田島 聡一	株式会社ジェネシア・ベンチャーズ 代表取締役
理事	内山 春彦	DBJキャピタル株式会社 代表取締役社長
理事	林 龍平	株式会社ドーガン・ベータ 代表取締役パートナー
理事	山岸 広太郎	株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ 代表取締役社長
理事	片岡 正光	TBSイノベーション・パートナーズ合同会社 代表パートナー
理事	佐保 安理(アンリ)	ANRI 代表パートナー
監事	轟 芳英	有限責任あずさ監査法人 企業成長支援本部 パートナー 公認会計士
監事	鈴木 真一郎	EY新日本有限責任監査法人 シニアパートナー 公認会計士
監事	滝野 恭司	有限責任監査法人トーマツ トータルサービス事業部 (TS事業部) パートナー 公認会計士
名誉会長	仮屋園 聡一	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー
特別顧問	呉 雅俊	株式会社TNPパートナーズ 代表取締役社長



JVCA第17回定時会員総会&講演会(2019/7/12)

去る7月12日「第17期定時会員総会・講演会」を開催し、300名を超す会員企業、関係省庁・業界関係者の皆様にお集まりいただきました。

会員総会では、各種議案・活動報告をおこなった後、会員数の推移が順調に増加し141社に及んでいる点、政府系・大学系・金融機関系・独立系・CVC・外資系等の多様な背景を持つ会員組織へと成長を遂げている点、関係省庁との強力な連携によって協会としての存在感を示した点などを中心に説明をいたしました。

講演会では冒頭で第18期を迎えるJVCAの新たな会長に就任した赤浦会長、中野会長より、新たな理事体制とともに、「VC産業が新産業創出の牽引者となるべく更なる向上を目指す」という活動方針を力強く発表いたしました。

講演会では、パネルディスカッションI「新領域の挑戦者たち」と題し、宇宙・ドローン・VRといった新しい産業に挑戦する起業家に登壇いただきビジョンを語っていただきました。パネルディスカッションII「CVCの進化型」では、2018年度にJVCAが経済産業省より委託を受けて調査を行った「我が国のコーポレートベンチャリング・ディベロップメントに関する調査研究～CVC・スタートアップM&A活動実態調査ならびに国際比較～」を元に、先進的な取り組みを行っているCVCの皆様にご社の具体的な取り組みなどを語っていただきました。

懇親会では、経済産業省 経済産業政策局 審議官 中原裕彦氏、金融庁 企画市場局 審議官 井藤 英樹氏よりJVCAへ応援メッセージを頂戴しました。乾杯のご発声は、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF) 理事兼CIO 水野 弘道氏にご登壇いただき、日本のVC投資がアセットクラスで認識されるため産業としての一層の進展について激励のお言葉をいただきました。

プログラム	登壇者
定時会員総会	第1号～第3号議案の議事 第17期JVCAの活動報告
パネルディスカッションI “新領域の挑戦者たち”	國光 宏尚氏 株式会社gumi 代表取締役会長 袴田 武史氏 株式会社ispace 代表取締役 福澤 知浩氏 株式会社SkyDrive 代表取締役 渡辺 洋行 (モデレーター) 日本ベンチャーキャピタル協会 常務理事/B Dash Ventures 株式会社 代表取締役社長
パネルディスカッションII “CVCの進化型”	片岡 正光氏 TBSイノベーション・パートナーズ合同会社 代表パートナー 柴田 裕氏 JR東日本スタートアップ株式会社 代表取締役社長 中馬 和彦氏 KDDI株式会社 経営戦略本部 ビジネスインキュベーション推進部 部長 筒井 敬三氏 株式会社LIFULL 執行役員 村田 祐介 (モデレーター) 日本ベンチャーキャピタル協会 企画部長/インキュベイトファンド 代表パートナー
プレゼンテーション	金指 壽氏 経済産業省 経済産業政策局 産業創造課長(併) 新規事業創造推進室長
JVCA賞 授賞式	

(肩書きは開催時点)



経済産業省受託調査「CVC活動実態調査」が公開されました

経済産業省における委託調査「平成30年度グローバル・ベンチャー・エコシステム連携強化事業（我が国におけるベンチャー・エコシステム形成に向けた基盤構築事業）」を受託し、JVCAにてCVCに関するレポート「我が国のコーポレートベンチャリング・ディベロップメントに関する調査研究～CVC・スタートアップM&A活動実態調査ならびに国際比較～」を調査、執筆いたしました。

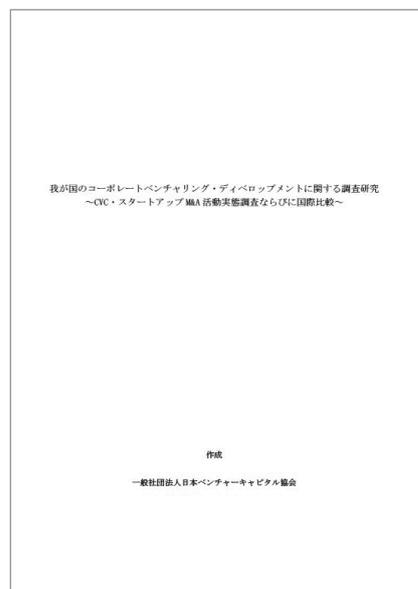
近年のCVCの相次ぐ設立、JVCA内でのCVC会員の増加を受け、国内CVCの概観および海外CVCとの比較を目的に、海外メディアGlobal Corporate Venturing (Mawsonia社)と共同で調査を行ったものです。国内・海外CVC約100社ずつへのアンケートの比較分析を中心とした定量的調査と、国内外の先進事例といえる各社へのインタビューを掲載しています。

経済産業省ホームページ上にて一般公開されていますので、是非ご一読いただき、実務にお役立ただければと思います。



経済産業省 レポート掲載ページ

https://www.meti.go.jp/policy/newbusiness/main_01/press001/press001.html



レポート

書籍「ベンチャーキャピタルファンド契約の実務 –新契約例と時価評価の解説」が刊行されました

経済産業省平成29年度委託調査「我が国におけるベンチャー・エコシステム形成に向けた基盤構築事業」にてJVCAが作成した報告書「投資事業有限責任組合契約（例）及びその解説」をもとに書き起した、JVCA初の著書が2019年6月に刊行されました。

GP-LP間で締結される投資事業有限責任組合契約(LPA)の解説に加え、投資資産時価評価準則の解説、VCファンドの近時の動向や関連法規制の解説を記述し、ベンチャーキャピタリストはもちろんのこと、機関投資家・VCファンドに関わる法律家・会計士・税理士・コンサルタント等の実務家および研究者に資する内容となっております。

書籍名：ベンチャーキャピタルファンド契約の実務 –新契約例と時価評価の解説

著者：JVCA、弁護士人大江橋法律事務所、EY新日本有限責任監査法人

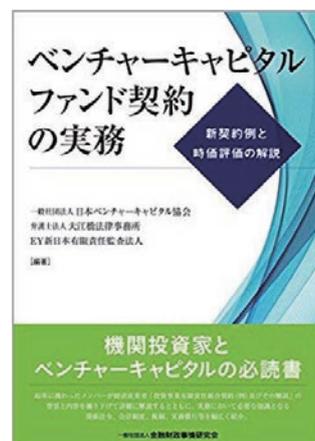
出版社：きんざい

発売日：2019年6月21日

価格：本体2,500円＋税

ISBN-10: 4322134432

ISBN-13: 978-4322134438



2018年度トップ懇談会 (2019/3/7・12・14)

3月7・12・14日の3回に渡り、各委員会（ベンチャーエコシステム委員会・ファンドエコシステム委員会・オープンイノベーション委員会）毎に2018年度トップ懇談会を開催いたしました。ベンチャーエコシステム委員会では採用やキャリア形成など主に人材についての議論を、ファンドエコシステム委員会では、主に機関投資家や事業会社からの資金流入、ファンドの時価評価やインデックスについての議論が行われました。オープンイノベーション委員会では、今年度経済産業省より委託を受け当協会が作成した報告書「我が国のコーポレートベンチャリング・ディベロップメントに関する調査研究 ～CVC・スタートアップM&A活動実態調査ならびに国際比較～」についての報告を行った後、大企業連携・産学連携・地方創生・グローバル対応について報告と議論が行われました。各会とも各代表の方々と活発な意見交換が行われました。



文部科学省・JVCA共催 大学発ベンチャー創出シンポジウム (2019/1/31)

本年1月に、文部科学省とJVCA共催の産学連携シンポジウムを東京大学にて行いました。大学・産業界・VC各社が集う本シンポジウムは、初開催の2017年は連携のきっかけづくりが目的であったのに対し、本年は「未来を拓く地域発ベンチャー成功への鍵」と題し、特に世界を視野に入れる地域発ベンチャーのケースから「成功への鍵」を探るとともに、大学発ベンチャーを取り巻く各ステークホルダーの役割を考える場といたしました。本年も約300名を越すお申込をいただき、盛況のうちに終了いたしました。



■プログラム

【FIRESIDE CHAT】 「Spiberが紡いできた歴史」	Speaker 関山 和秀氏 Spiber株式会社 取締役兼代表執行役 聞き手 安永 謙 JVCAオープンイノベーション委員長/株式会社INC] マネージングディレクター
【PANEL DISCUSSION -I】 「産学連携ベストプラクティスを探る」	Panelist 内田 史彦氏 筑波大学 教授 国際産学連携本部 本部審議役 河野 廉氏 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 国際産学連携・人材育成グループ 教授 西村 訓弘氏 三重大学 副学長(社会連携担当)・教授 Moderator 山岸 広太郎 JVCA大企業・産学連携部会委員/株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ 代表取締役社長
【PANEL DISCUSSION -II】 「大学発ベンチャーの課題とチャンス」	Panelist 安達 喜一氏 クリングルファーマ株式会社 代表取締役社長 太田 裕朗氏 株式会社自律制御システム研究所 代表取締役社長 林 良太氏 株式会社Finatext 代表取締役CEO Moderator 坂本 教晃 JVCA大企業・産学連携部会委員/ 株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ 取締役・パートナー
【VCピッチ】 「産連本部との関わり方」	株式会社ジャフコ 株式会社東京大学エッジキャピタル/株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ 株式会社ファストトラックイニシアティブ 三菱UFJキャピタル株式会社 リアルテックファンド

(肩書は開催時点)

2019年度キャピタリスト研修 (2019/6)

投資実務経験2～3年程度の方を対象としたキャピタリスト研修をA日程(6月6～8日)、B日程(6月20～22日)で実施致しました。

今年は去年よりさらに定員を増やし160名を越す方に受講いただき、研修開始以来15年で1200名を越す受講生を輩出するまでになりました。講師陣は第一線の現役キャピタリストが務め、投資の各プロセスに沿って実践的かつ体系的に学ぶプログラムになっています。今年も新たなご入社、ご異動の方のご参加が多く、横の繋がりも作っていただけたようです。キャピタリスト研修は来年も引き続き実施の予定です。

○A日程 ●B日程

テーマ	講師	
オープニング	仮屋園聡 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー / JVCA会長	
ソーシング	村田祐介 インキュベイトファンド 代表パートナー / JVCA企画部長	
オープニング	赤浦徹 インキュベイトファンド 代表パートナー / JVCA副会長	○
及びソーシング	澤山陽平 Coral Capital Founding Partner	○
	中野慎三 伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長 / JVCA副会長	●
	井坂省三 株式会社JAFCO パートナー	●
ディールストラクチャー	後藤勝也 AZX総合法律事務所 マネージングパートナーCEO 弁護士 / JVCA顧問	
デューデリジェンス (サービス系)	堤達生 STRIVE 代表パートナー / JVCAベンチャーエコシステム委員会 VCI広報部会委員	○
	立岡恵介 グローバルブレイン株式会社 General Partner	●
デューデリジェンス (テクノロジー系)	永田暁彦 株式会社ユグレナ 取締役副社長 COO、株式会社ユグレナインベストメント 代表取締役社長、リアルテックファンド 代表	○
	山口泰久 株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ 取締役副社長 / JVCAオープンイノベーション委員会 地方創生部会委員	●
バリュエーション	安永謙 株式会社INCJ マネージングディレクター / JVCAオープンイノベーション委員長	
投資先リーダーシップ (コーチング)	今野穰 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー	○
	富原敬 株式会社ISGSインベストメントワークス 取締役 代表パートナー / JVCAオープンイノベーション委員会 大企業連携部会委員	●
経営支援 (テクノロジー系)	井出啓介 株式会社東京大学エッジキャピタル パートナー	
経営支援 (サービス系)	田島聡一 株式会社ジェネシア・ベンチャーズ 代表取締役 / JVCA理事	○
	浅田慎二 株式会社セールスフォースドットコム 常務執行役員、セールスフォース・ベンチャーズ Partner, Japan Head	●
エグジット (M&A)	渡辺洋行 B Dash Ventures株式会社 代表取締役社長 / JVCA常務理事	
エグジット (IPO)	仮屋園聡一 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー / JVCA会長	

(敬称略、肩書は開催時点)



キャピタリスト研修リユニオン (2019/1/22)

キャピタリスト研修受講生の同窓会であるベンチャーキャピタリスト研修リユニオンを本年も開催致しました。

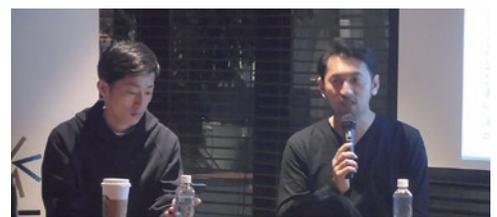
昨年6月のキャピタリスト研修参加者を中心に40名ほどにお集まりいただき、若手GPによる“キャピタリストとしての差別化”をテーマにジュニア時代とGPである現在のソーシング・投資実行・投資先支援についての違いや、うまくいった事例、そうでない事例など、若手にとって多くの示唆に富んだお話をいただきました。その後、参加キャピタリスト同士のネットワーキングが精力的に行われました。

パネルディスカッション「30代GPに聞く 自分の強みの作り方」

長野 泰和氏 KLab Venture Partners株式会社 代表パートナー

佐々木 浩史氏 プライマル キャピタル 代表パートナー

モデレーター: 村田 祐介 JVCA企画部長 / インキュベイトファンド 代表パートナー



第9回ナレッジ勉強会「SaaS型（サブスクリプション型）企業の事業モデル 徹底研究」（2019/2/22）

VC・CVC会員を対象とした第9回ナレッジ勉強会では、ベンチャー投資において大きなテーマであるSaaS型（サブスクリプション型）企業の事業モデル、事業計画をどのように評価するかを議論いたしました。前半はSaaS型ベンチャー投資を積極的に行っておられるセールスフォース・ベンチャーズ 日本代表の浅田慎二氏にご登壇頂き、SaaS型ベンチャー企業を評価する際のポイントなどについてお聞きしました。後半は国内上場株式運用において成長株への投資実績を多くお持ちの、アセットマネジメントOneファンドマネージャー 岩谷渉平氏に、上場株運用者の視点でサブスクリプション型企業をどのように評価しているかを伺いました。最後に浅田氏・岩谷氏と、平野清久VCナレッジ部会長がモデレーターを務めパネルディスカッションを行い、日本でも着実に浸透しつつあるサブスクリプション型ビジネスモデルの市場の魅力について語り合われました。



第121回 定例勉強会「東証アローズ見学&IPO セミナー」開催（2019/4/11）

恒例となりました「東証アローズ見学&IPO セミナー」を株式会社東京証券取引所（株式会社日本取引所グループ）・JVCAの共催で東証ホールにて開催いたしました。今年もJVCA会員に加え投資先企業の方もご招待し、経営者・キャピタリスト他合わせて100名を越す皆様にご参加いただきました。

前半のIPOセミナーでは、株式会社東京証券取引所 上場推進部ご担当者より「最近のIPO概況及び上場のメリットについて」と題し、最近のIPO関連トピックスや各市場の上場審査基準などについてお話をいただきました。続いて「上場準備担当者及び担当キャピタリストに聞く 上場準備から市場一部までの道のり」と題し、株式会社アカツキ 取締役 小川 智也氏、株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー 最高執行責任者（COO）今野 穂氏、モデレーターは株式会社東京証券取引所 上場推進部 課長 宇壽山 図南氏が務められ、IPOを果たされた上場準備担当者、またそれを支えるキャピタリストの目線から上場準備そして市場一部までの道のりについてお話を伺うパネルディスカッションを行いました。IPOによって資金調達のみならず社会的信用力の向上、人材の確保、管理体制の意識向上など会社成長にとって必要なものが担保されるなど、上場が会社成長ストーリーと共にあったことが語られました。



第10回ナレッジ勉強会「ベンチャー投資におけるM&A EXIT実務の徹底研究」（2019/5/17）

VCにとっての出口戦略として今後重要性が高まるM&Aについて、グローバルM&AアドバイザーリーファームであるGCA株式会社よりスピーカーをお招きして勉強会を開催いたしました。

M&A実務基礎知識編として、ベンチャーキャピタリストとして必要なM&A基礎知識についての講演ののちに、直近のM&A事例研究を通してベンチャー投資におけるM&A EXITはIPOに並ぶ重要なEXIT戦略であり、今後M&Aを大型化させていく必要があること、並びにその方法について学ぶ機会となりました。



メディアプレゼンテーション (2019/1/15)

VC業界ならびにスタートアップの最新動向をメディア各社にご紹介する「メディアプレゼンテーション」を、2019年1月に開催しました。今回は年頭開催ということから、2019年のスタートアップ動向とSDGsに関する2つのパネルディスカッションを、アークヒルズクラブに場所を移して行いました。

パネルディスカッションI「2019年 スタートアップの動向を占う」では、株式会社gumi 代表取締役会長 國光宏尚氏、UBS証券株式会社 マネージングディレクター 武田純人氏にご登壇いただき、渡辺洋行JVCA常務理事 (B Dash Ventures株式会社 代表取締役社長)がモデレーターを務め今年の動向を予測しました。パネルディスカッションII「SDGsベンチャー特集」では、ライフイズテック株式会社 代表取締役CEO 水野雄介氏、READYFOR株式会社 代表取締役CEO 米良はるか氏のお二人に登壇いただき、仮屋蘭聡-JVCA会長 (株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー)がモデレーターを務めました。SDGs関連領域からも多くの優良なスタートアップが生まれており、2名の代表する起業家から当該領域への投資の魅力についても大いに語っていただきました。



メディアプレゼンテーション (2019/6/26)

2019年2回目のメディアプレゼンテーションは、株式会社ジャパンベンチャーリサーチによる「未公開ベンチャー企業/VCファンド資金調達の状況」のアップデートから始まり、後半は有力機関投資家の方をお招きしてのパネルディスカッションを行いました。

大規模かつ長期運用を行う機関投資家からVCアセットクラスがどのように見えているのかをお伺いするとともに、GP側も登壇してGP側では何か変わってきているのかをお話するなど、新たな成長マネーの潮流についてメディアの皆様の前で議論を行いました。

CVC Open Innovation Forum 2018 フォローアップ(2019/2/14)

CVC Open Innovation Forum 2018のフォローアップとして、2019年2月14日に CVC Open Innovation Forum 2018フォローアップを開催いたしました。

CVC活動において特徴的なテーマを中心に、CVC/VC会員ならびにCVC予備軍の事業会社約40名のご担当者にお集まりいただき、座談会形式で本音の意見交換を行いました。投資実務・社内調整など、投資プロセスに沿ってそれぞれ各社が抱える課題と解決方法を語り合う貴重なネットワーキングの機会となりました。



CVC新規会員懇談会 (2019/4/8)

2018年度に新しくお迎えすることとなったCVC会員の皆様を中心としたイベント「CVC新規会員懇談会」を開催し、約50名に参加いただき、新規会員の皆様の自己紹介・ネットワーキングを行いました。また、JVCAが経済産業省より受託して行ったCVC活動実態調査並びに、ジャパンベンチャーリサーチ社の事業法人の投資に関する調査報告を披露いたしました。



事務局からのお知らせ

[1] CVC Open Innovation Forum 2019

事業会社におけるCVC活動の課題や方法論などを共有することを目的としたフォーラムです。今回は海外事業会社からもご登壇・ご出席頂く予定です。

対 象：VC・CVC会員、その他ご招待者

日 時：2019年10月2日(水) 14:00～19:00 (予定)

場 所：アーク森ビル37階「アークヒルズクラブ」

VC・CVC会員様へ別途ご案内するメールに記載のWEBページよりお申込みください。

[2] 大学発ベンチャーの株式・新株予約権取得セミナー（経済産業省/JVCA共催）

経済産業省で2019年5月に策定した「大学による大学発ベンチャーの株式・新株予約券取得等に関する手引き」に関連した最新情勢や、株式・新株予約券付与の意義と効果、留意すべき点について解説いたします。

対 象：全会員、その他ご招待者

日 時：2019年10月17日(木) 16:00～18:30 (予定)

場 所：アーク森ビル3階 KaleidoWorks内ラウンジ「Crossover Lounge」(予定)

ご案内メールに記載のWEBページよりお申込みください。

[3] 今後の予定

- 地方創生VCトップ懇談会：2019年10月
- ナレッジ勉強会：2019年11月
- 定例勉強会&忘年会：2019年12月
- 文部科学省/JVCA共催シンポジウム：2020年1月頃

各イベントについてはそれぞれ対象の方にメールにてご案内いたします。

[4] 各種変更のお手続きについて

社名、住所、代表者、担当者等、ご登録情報に変更がございましたら、下記ダウンロードページより「変更届」をダウンロードして記載・押印の上、JVCA事務局までご郵送ください。

メール配信先アドレスの追加・削除などの変更をご希望の場合は、下記までメールにてご連絡下さい。

「変更届」ダウンロードページ：<https://jvca.jp/各種届出書類>

メール配信先変更連絡先：info@jvca.jp



日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.46

■発行日 2019年8月

■発行 一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会

■編集 JVCA事務局/企画部

〒107-6003 東京都港区赤坂1丁目12番32号 アーク森ビル3階

☐TEL:03-5114-6667 ☐FAX:03-5114-6668

☐E-mail:jimukyoku@jvca.jp ☐URL:http://www.jvca.jp

